

## 補助金情報

### 今年度のスキャンツール導入補助金は対象事業者により2種類あります！

◀ 対象事業者により 申請先・公募期間が異なりますのでご注意ください ▶

|                  |  |   |
|------------------|--|---|
| 補助事業名称           | ビッグデータを活用した効率的かつ適切な自動車整備による使用過程車の省エネ性能維持推進事業   | 先進安全自動車の整備環境の確保事業費補助金   |
| 対象事業者            | 電子制御装置の <b>認証を受けている</b> 整備事業所  | 電子制御装置の <b>認証を申請する</b> 整備事業所  |
| 公募期間             | <b>9月19日(火)10:00～10月2日(月)17:00</b>   | <b>10月2日(月)10:00～10月13日(金)17:00</b>   |
| 事業内容             | 一定の要件を満たすスキャンツールを新たに購入する場合の経費の一部を補助<br>(対象となるスキャンツールは下記ホームページの対象機器一覧表にて公表されます)<br><b>補助率：1/3以内 補助上限額：15万円</b> (1事業場あたり)<br>補助申請の合計額が予算額を超過する場合、 <b>公開抽選</b> となります。 |   |
| 補助事業執行団体         | パシフィックコンサルタンツ株式会社  | 公益財団法人 日本自動車輸送技術会   |
| 申請方法及び<br>問い合わせ先 | HP <a href="https://www.pacific-hojo.jp/">https://www.pacific-hojo.jp/</a><br>TEL 050-5530-1228  | HP <a href="https://jata-shinsei.my.site.com/portal">https://jata-shinsei.my.site.com/portal</a><br>TEL 03-5944-0652 *上記HPは後日更新予定です |

☆『先進安全自動車の整備環境の確保事業費補助金』（今から認証申請する予定対象）についてはまだ公募要領が発表されていません。

下記の注意事項は『ビッグデータを活用した効率的かつ適切な自動車整備による使用過程車の省エネ性能維持推進事業』のものです。

- 事業の内容については公募要領をよくお読みください。(例：令和4年度のスキャンツール補助金取得事業者は対象外となります)
- 申請手続きは『電子申請』のみです。ログインIDとパスワード取得など事前登録が必要ですので、余裕を持った申請をおすすめします。
- 交付決定前に購入したスキャンツールは対象外となります。ご注意ください。
- 実績データについて 対象スキャンツールで**40台以上**を検証し、かつ**1件以上のDTC**が検出されていることを報告する必要があります。
- 補助事業完了日について 実績データを全て取得した日、又は対象機器の支払いを完了した日のいずれか遅い日を補助事業完了日とし、補助事業完了日から**30日以内**、又は**令和5年12月18日(月)**のいずれか早い日までに、実績報告書を事務局に提出すること。

## OBD検査情報

### OBD検査いよいよプレ運用スタートです 型式取得スキャンツールも増えてきました！

来年(2024年)10月より開始されるOBD検査。いよいよ本年10月よりプレ運用がスタートすることもあり、検査に必要な型式認定を取得したスキャンツールも増えてきました。今回はOBD検査の照会先の情報をご案内いたします。

○OBD検査とは：OBDポートから読みとったDTCを自動車技術総合機構(NALTEC)のサーバーにて、特定DTCに該当するかの確認を行い、特定DTCが検出されれば車検は不合格となります。対象車両は2021年10月以降発売の「新型車」（いわゆるニューモデルあるいはフルモデルチェンジ車）です。検査には上記スキャンツールとDTC照会アプリをダウンロードしたウィンドウズをOSとするPC又はタブレットが必要です。また常時インターネットに接続できることが条件です。

○専用サイト まずはここにアクセス！

「OBD検査ポータル」 <https://www.obd.naltec.go.jp>

こちらのサイトからもアクセスできる一般社団法人日本自動車機械工具協会のHP <https://www.jaes.org>  
に認定取得済みツールの一覧があります。9月13日現在7社13機種の認定が確認でき、今後も増える予定です。